

窓口税務課

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	03010000	窓口税務課・保険係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	27	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	01	こども福祉医療費				事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	09	福祉医療費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)													
	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(02年度) 当初予算額	31年度 決算額					
○ 経 費 計	40,132	高校生までの子どもの福祉医療費の給付					44,278	33,647					
1 報酬													
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費	40,132						44,278	33,647					
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	40,132	基準額・補助率・歳入科目コード等					44,278	
1 国庫支出金								
2 県支出金	8,347						8,477	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	31,785						35,801	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 2106】（子育て支援）「医療費の支援」

経済的な支援として、高校卒業までの子どもの医療費無料化を実施し、子育てにかかる経済的な負担軽減により子育て家庭を支援する。

事業の概要

出生から高校卒業までの間、子どもの医療費を無料にし、子育て家庭の費用負担を軽減する。

事業の実績

年度	受給者数	受給件数	支給額
	県単	町単	計
令和3年度	1,213人	7,310件	8,532件
令和2年度	1,234人	6,362件	7,814件
令和元年度	1,034人	9,196件	7,829件
平成30年度	1,040人	9,236件	8,139件
平成29年度	1,027人	8,410件	7,715件
平成28年度	1,027人	8,677件	7,726件

事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R03 年度末
	R04 年度末
	R05 年度末

R03年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1次）	A	R03年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2次）	A	R03年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	03010000	窓口税務課 窓口係			
大事業 C D	13	(目標)		—				中事業 C D	01	(施策)		—				
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	01	人権擁護委員活動事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	02	総務費	03	戸籍住民登録費	01	戸籍住民登録費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02 年度) 当初予算額	31年度 決算額
○ 経 費 計	164	人権擁護委員への謝礼金	164	165
1 報酬				
2 ～4給料手当等		人権相談の実施 5回／年		
5 災害補償費		(6月、8月、10月、12月、2月)		
7 報償費	60		60	60
8 旅費		人権啓発紙芝居の実施 (年長の子ども)		
9 交際費		坂祝幼稚園、坂祝保育園、遊々こども園		
10 需用費	9		9	10
1 消耗品費	9		9	10
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	95		95	95
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	164	基準額・補助率・歳入科目コード等	164
1 国庫支出金			
2 県支出金		人権啓発活動地方委託事業費委託金	
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	164		164

事業の目的 (何をどのような状態にしたいのか)		
【★ 7次総 6201】 (人権尊重・男女共同参画) 「人権に関する意識啓発」 【★ 7次総 6202】 (人権尊重・男女共同参画) 「人権侵害などに関する相談の実施」		
全国的に人権問題に対する理解と認識は深まっていますが、まだすべての差別が解消されるには至っていません。住民一人ひとりに、あらゆる人権問題に関する意識を浸透させ、人権尊重のまちづくりを進める。		
事業の概要		
住民誰もが人権尊重について理解を深めることができるよう、各イベント時に啓発活動を行うとともに、幼少期からの意識啓発を推進するため、人権紙芝居等を実施する。		
事業の実績		
年度	人権相談実施回数	人権紙芝居実施件数
令和 3 年度	5回	3件
令和 2 年度	2回	※コロナ感染拡大予防のため中止
令和元年度	5回	3件
平成30年度	5回	3件
平成29年度	5回	3件
事業の成果指標		
		事業の目標値
		単位
		R03 年度末
		R04 年度末
		R05 年度末
R03 年度の到達目標 (課題・改善策等)		
人権相談実施回数 5回 人権紙芝居実施件数 3件		

事務事業評価の結果 (1 次)	A	R03 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果 (2 次)	A	R03 年度の上限額	0 千円
<特記事項> 【主要施策 6201】 11月に3園 (遊々こども園・坂祝保育園・坂祝幼稚園) で人権紙芝居を実施。			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	03010000	窓口税務課 窓口係		
大事業 C D	42	(目標)		－				中事業 C D	02	(施策)		－			
		(政策)		－						(主要な取り組み)		－			
小事業 C D	01	戸籍コンピュータ化事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	－	
款項目	02	総務費	03	戸籍住民登録費	01	戸籍住民登録費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	－		目標年度

(単位：千円)													
	R 0 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(02 年度) 当初予算額	31年度 決算額					
○ 経 費 計	18,470	戸籍の管理、証明書等の交付					10,867	4,668					
1 報酬													
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	85						39	71					
1 消耗品費	85						39	71					
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費	53						53	49					
12 委託料	10,886						8,927	2,717					
13 使賃料	3,026						1,848	1,831					
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費	4,420												
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	18,470	基準額・補助率・歳入科目コード等	10,867	
1 国庫支出金			4,496	
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	18,470		6,371	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

戸籍業務を電算化することにより、適切な情報の管理・運営を図る。
個人情報の漏えいを防ぐため、セキュリティの強化を図る。

事業の概要

戸籍業務の電算化に関し、保守等の経費を支出する。
証明書の広域交付をするための経費を支出する。
※平成14年に戸籍電算化を行い、これまで3回の機器更新を実施済み。

証明書等を必要とする町民を含めた管内住民の負担軽減が図られる事業であり重要性は高い。運用開始後は個人情報管理の面からも正確性・安全性の確保が求められ、安定的な運用を継続して図っていくことが必要である。

事業の実績

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R03 年度末

R04 年度末

R05 年度末

R03 年度の到達目標(課題・改善策等)

事務事業評価の結果(1次)	A	R03年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2次)	A	R03年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 3 年度 事務事業調書						事業主体	03010000	窓口税務課 窓口係			
大事業 C D	51	(目標)	—						中事業 C D	31	(施策)	—		
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—		
小事業 C D	60	新生児特別定額給付金事業				事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	07	住民保険総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

	R 0 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(02年度) 当初予算額	31年度 決算額
○ 経 費 計	0		0	0
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	0	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
(1) 対象（誰、何を対象にしていますか） 令和2年4月27日現在に坂祝町民である母親が4月28日から12月31日の期間に出生した子を対象に申請時点まで引き続き坂祝町民である母親に対して給付する。 (2) 手段（具体的な事業のやり方、手順） 臨時議会での補正予算議決後に、開会日までに出生した子は一斉に通知して申請をお願いし、議決後に出生した子に対しては、出生届出の際に制度の説明・申請をお願いする。 (3) 意図（何を狙っていますか、対象をどう変えるのか） コロナ禍で不安を抱きながら出生されたご家族の精神的苦痛を鑑み、経済的負担の軽減の一助となる。 (4) 結果（どんな結果に結びつけるのか、どういう状態にするのか） 坂祝町に住み、出産してよかったと感じてもらい、今後の定住につなげる。			
事業の概要			
特別定額給付金の対象外となっている令和2年4月28日以降に生まれた子に対象に出生した母親を申請者として10万円を給付する。 令和2年12月31日までの出生を条件とする臨時に実施する事業			
事業の実績			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1次）	E	R03年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2次）	E	R03年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	03010000	窓口税務課・保険係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	33	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	10	福祉医療事務経費					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	09	福祉医療費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(02年度) 当初予算額	31年度 決算額					
○ 経 費 計	3, 151	福祉医療事務に係る事務経費					3, 416	5, 432					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	51						87	134					
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費	51						87	134					
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費	2, 507						2, 783	2, 384					
12 委託料								2, 318					
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交	593						546	596					
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	3, 151	基準額・補助率・歳入科目コード等	3, 416	
1 国庫支出金				
2 県支出金	1, 140		1, 114	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	2, 011		2, 302	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）
福祉医療費受給者の医療費を無料にし、費用負担を軽減するための事務を行う。

事業の概要
福祉医療費受給者の医療費を支給するための事務経費を支出する。

事業の実績

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R03 年度末

R04 年度末

R05 年度末

R03年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	A	R03年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	A	R03年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 3 年度 事務事業調書							事業主体	03010000	窓口税務課・保険係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	33	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	40	父子家庭福祉医療費				事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	09	福祉医療費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)									
	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(02 年度) 当初予算額	31年度 決算額	
○ 経 費 計	852	父子家庭の福祉医療費の給付					843	542	
1 報酬									
2 〜4給料手当等									
5 災害補償費									
7 報償費									
8 旅費									
9 交際費									
10 需用費									
1 消耗品費									
2 燃料費									
3 食糧費									
4 印刷製本費									
5 光熱水費									
6 修繕料									
その他									
11 役務費									
12 委託料									
13 使賃料									
14 工事請負費									
15 原材料費									
16 公財購									
17 備品購入費									
18 負補交									
19 扶助費	852						843	542	
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	852	基準額・補助率・歳入科目コード等					843	
1 国庫支出金								
2 県支出金	425						421	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	427						422	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
父子家庭の医療費を無料にし、費用負担を軽減する。			
事業の概要			
父子家庭の医療費を無料にし、費用負担の軽減を図るための給付金を支出する。			
事業の実績			
年度	受給者	受給件数	支給額
令和3年度	13人	82件	271,187円
令和2年度	13人	75件	258,044円
令和元年度	11人	166件	541,465円
平成30年度	16人	188件	567,964円
平成29年度	16人	154件	579,617円
平成28年度	14人	119件	388,781円
平成27年度	10人	64件	396,208円
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1 次)	A	R03 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2 次)	B	R03 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 3 年度 事務事業調書						事業主体	03020000	窓口税務課 税務係					
大事業 C D	51	(目標)	—						中事業 C D	20	(施策)	—				
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	50	電算処理委託経費					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	02	総務費	02	徴税费	02	賦課徴収費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)									
	R O 3 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(02 年度) 当初予算額	31年度 決算額	
○ 経 費 計	5,726						5,844	5,403	
1 報酬									
2 〜4給料手当等									
5 災害補償費									
7 報償費									
8 旅費									
9 交際費									
10 需用費									
1 消耗品費									
2 燃料費									
3 食糧費									
4 印刷製本費									
5 光熱水費									
6 修繕料									
その他									
11 役務費									
12 委託料	5,726						5,844	5,403	
13 使賃料									
14 工事請負費									
15 原材料費									
16 公財購									
17 備品購入費									
18 負補交									
19 扶助費									
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	5,726	基準額・補助率・歳入科目コード等	5,844	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	5,726		5,844	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
電算システムの保守、業務委託を行いシステムが円滑に動作するようにする。			
事業の概要			
各種システムの適正な作業を実施するため、委託等により機器の保守管理を行う。			
事業の実績			
R 3年度 5,024千円 R 2年度 5,305千円 R 1年度 5,403千円 H30年度 6,471千円 H29年度 4,191千円			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R03 年度末	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
R03 年度の到達目標（課題・改善策等）			
業務委託を行いシステムが円滑に動作し、法改正に伴う事務が滞りなく実施できるようにする。			

事務事業評価の結果（1 次）	B	R03 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R03 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし